

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2018年4月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 4 月 の 山 行 計 画 》

No. 3, 403 野火止緑道から平林寺・本田緑道 L 中神琳枝

緑豊かな用水路から平林寺庭園内を散策し、本田緑道サクラ並木を歩き清瀬まで、のんびりと歩く。

4月1日(日) 10:00 武蔵野線新座駅集合 10:10 歩き出しー野火止緑道ー平林寺ー本田緑道ーケヤキ並木用水路ー清瀬駅

歩程：3時間+2時間……5時間 15:00 西武線清瀬駅

地図：2.5万図“志木”

費用：約300円(南浦和起点)

申し込み：3月30日(金)までにリーダーへ。

備考：交通公園前にバス停もあります。

No. 3, 404 総会と親睦山行

4月8日(日)会場 大山青木館 伊勢原市大山 558 TEL0463-95-2008 大山ケーブルバス停より徒歩5分。大山近くのコースを歩き、青木館で総会を行います。日頃山行でお目にかかる事が少ない方、新しく入会された方等々是非ご参加をお待ちしています。当日は会員が持っている登山用具等で不要となったものを譲り合うオークションを計画しています。

Aコース(蓑毛コース、L佐藤ツヤ子) 7:41 新宿発急行小田原行=8:50 秦野=9:02(バス)=9:14 蓑毛 9:30 歩き出しー55分浅間山ー30分大山ケーブル上=(ケーブル)ケーブル下 徒歩10分で会場

歩程：1時間25分+35分……2時間 11:30 大山ケーブル上に着く。

Bコース（日向薬師コース、L飯田隆一） 7：41 新宿発急行小田原行＝8：39 伊勢原8：45（バス）＝9：04 日向薬師 9：20 歩き出し－40分日向ふれあい学習センター－1時間大山ケーブル上＝（ケーブル）ケーブル下 徒歩10分
会場

歩程：1時間40分＋30分……2時間10分 11：30 大山ケーブル上に着く。

Cコース：（会場直行）10：11 新宿発小田原行急行＝11：14 伊勢原 11：25（バス）＝11：50 大山ケーブルバス停 徒歩約5分で会場

地図：昭文社 “丹沢”

総会：12：30～13：00

議題

- 1) 細則の改定（改定案は出席者に当日お渡しします。）
- 2) 2,017年度会計報告及び2,018年度予算について（資料は当日配布）
- 3) 2,017年度会計監査報告
- 4) 役員の移動

（新任）No. 343 菊地玉記、No. 547 村田美和子、No. 574 安藤 尚

（退任）No. 480 神戸千賀子、No. 489 佐藤正信、No. 500 佐近よし

- 5) その他

懇親会：13：00～15：00

費用：懇親会個人負担 3,000円

申込み：4月2日（月）までに希望コース明示のうえ 電話・FAX・ハガキで阪本まで申し込んで下さい。

備考：当日はオークションを行います。不要となった山道具等を持参ください。

No. 3,405 秩父花街道から観音院へ <C> L 瀬川仁子

満開の花桃の道を歩いて秩父札所31番観音院を往復します。

4月14日（土）7：05 池袋発快速急行三峰口行き＝8：47 西武秩父9：20 西武秩父発小鹿野車庫行西武バス＝9：55 小鹿野町役場 10：00＝10：09 栗尾－1時間10分観音院階段下－1時間観音院周り散策－1時間栗尾バス停

歩程：3時間10分＋1時間20分……4時間30分 14：25か15：21のバスで西武秩父駅に出ます。

地図：昭文社“奥武蔵・秩父” 2.5万円“長又”

費用：5,000円（池袋起点）

申し込み：4月13日（金）までにCメールでお願いします。

備考：観音院から観音山の往復をしても良いと思っています。往復1時間余りの行程です。その場合帰りは15：21か16：45（小鹿野町役場乗り換え）のバスと

なります。天候によっては15日（日）に変更するかかもしれません。

**No. 3, 406 裏筑波 **

L 森戸ふみ

春はカタクリやニリン草が咲く花の筑波山です。

4月15日（日）7：30 秋葉原発つくばエクスプレス（快速）＝8：16 つくば＝8：30 バスセンター（直行筑波神社）＝9：40 ケーブルカーで御幸ヶ原（10分）10：00 歩き出し－30分坊主山（710m）－60分鬼ヶ作林道－40分女の川入口－90分女体山＝（ロープウェイ）つつじヶ丘

歩程：4時間＋1時間30分……5時間30分

地図：2.5万図“筑波”

費用：筑波山キップ4,300円がおトクです。（エクスプレス各駅で発売）

申し込み：4月13日（金）までに電話、FAXでリーダーへ

備考：

**No. 3, 407 岳ノ沢右岸尾根～二子山～処花沢左岸尾根 **

L 五十嵐知也

4月21日（土）8：05 池袋発快急三峰口・長瀨行＝所沢8：31＝9：37 芦ヶ久保－1時間30分770m点－35分二子山－30分770m点－20分676m点－30分712m点－1時間長瀨バス停（バス16：15）＝芦ヶ久保駅

歩程：4時間25分＋1時間35分……6時間 15：40頃長瀨バス停に着く。（バスは16：15の1本のみ）

地図：2.5万図“正丸峠”

費用：約2,500円

申し込み：前日までにCメールでリーダーへ。

**No. 3, 408 荒倉山 **

L 飯田隆一

三角点も無い小さな山ですが鳳凰三山の格好の展望の山、地味な山です。

4月30日（月・祝）7：00 新宿発スーパーあずさ1号＝8：37 蕨崎8：38 バス＝9：08 穴山橋－30分龍珠院－45分平川峠－1時間荒倉山－50分平川峠－1時間円池－10分荒倉山登山口入口－10分宗泉院－30分穴山橋 タクシー又はバスで蕨崎駅へ。

歩程：4時間55分＋1時間30分……6時間25分 15：35 穴山橋に着く。歩く場合は約40分で穴山駅。

地図：2.5万図“若神子、蕨崎”

費用：約 11,000 円（ジパングの方は約 9,000 円）

申し込み：4月28日（土）までに電話、FAX、ショートメールでリーダーへ。

備考：八王子発 6：35（各駅電車）＝ 8：29 蕪崎も利用できます。

《 1 月の山行報告 》

No. 3, 383 猿焼山から生出山 < B >

パーティ：女性 3 名 / 男性 3 名 計 6 名

1月13日（土）晴。禾生からのタクシーを石船神社で降りる。この神社は護良親王を祭ってある由緒ある神社である。今年一番の寒い朝の中歩き出す。川を渡り登山口を探すが見つからない。強引に登ると薄い踏み跡の山道が有り謝恩碑が建っていた。これでコースが間違いないことが確認できたので後は尾根をはずさない様に強引に登る。771m p に着いてホッとしたがまだ先は長い。予定より時間が掛かり城ヶ丸の三角点に着いた。真白な富士山が少し見えていた。猿焼山は双耳峰なのでここにも猿焼山と表示されていた。直ぐに西方面に向い急斜面を下る。歩く人が居ない様で踏み跡はほとんどない。かなり時間が掛かってやっと 711m p に着いた。時折鉄砲の音が聞こえる。そう今は狩猟シーズンだ。この辺からだんだん藪っぽくなってきた。笹と云うよりむしろ細い竹で高さは 2 m 位ある。倒木をくぐったり、またいだり、ふみ潰したりで障害物競争のようになってきた。舗装の林道に出るのに北方向に大きく迂回することを強いられた。林道を南に登り縦走路に戻った。左下には芭蕉月待ちの湯が見えている。依然として難路の障害物競走が続きかなり時間が掛かり 702m の日蔭山に着いた。予定通りに進むとあと 3 時間はかかるので予定を変更し、596.4m の三角点から下山することにした。この三角点からの下る道が見つからないので縦走路に戻り再び藪漕ぎをして舗装された林道に出た。あとはゆっくりと歩き赤坂駅で解散した。この難コースを文句も言わずに歩き、数々の助言をくれたメンバーに感謝します。

石船神社歩き出し 8：50－城ヶ丸（猿焼山）10：40－711m p 11：40～12：05－舗装道路 12：50～13：00－日蔭山 13：55－596.4m 三角点 14：30－舗装の林道 14：50－赤坂駅 15：35
（飯田 記）

No. 3, 384 印旛日本医大駅から白鳥の郷

パーティ：女性 12 名

1月14日(日) 快晴。駅前の団地の中を北に進み萩原公園を過ぎると前方に森があり鳥見神社の鳥居をくぐり参拝する。西に下り道なりに進み慶昌寺に着く。前庭に印西七福のひとつ、大黒天があります。寺を出て先に進むとのどかな田園地帯が広がる。

あぜ道を進み中根に入り東漸寺に着く。平安時代の不動明王が安置されています。県道を横断して水田の中を進み土手上に出て心地良さそうな畑の日だまりを探し、昼食にする。本杵村・下曾根の集落をはぼ北に進むと前方に多くの車が見えてくる。いよいよお目当ての白鳥の郷です。遙かシベリアから毎年冬にやってくる白鳥の飛来地、水の張った水田に白鳥が優雅に泳ぎ、来る人の目を楽しませてくれます。紺碧の空に大きな羽根を広げ飛ぶ白鳥にエールを。この先はあぜ道を西北に進み成田線に出て線路沿いに進み小林駅に着く。

印旛日本医大駅 10:00－鳥見神社 10:25～35－慶昌寺 10:45～50－東漸寺 11:30－大六天 11:45－水除堤昼食 12:30～13:10－白鳥の郷 14:00～20－小林駅 15:25
(中神 記)

No. 3, 385 ゲレンデスキー婦恋

パーティ：女性 2 名、男性 2 名 計 4 名

1月23日(火) 曇、雪。昼食後 13 時頃ゲレンデに出たが、宿に着いた頃は穏やかだった空が曇り、風も強くなってきたので女性は下のリフトで滑った。男性はゴンドラで上に行きましたが、上の方はゲレンデの雪面が見えず滑降するのが大変だったと 1 回乗っただけで我々と合流し、天候が悪いので 15 時頃には宿に戻り、温泉で冷えた体を暖め、朝が早かったので明日の好天を期待して早めに就寝しました。

1月24日(水) 曇。今日は昨日より視界が良く、雪質も良くてゴンドラに何度も乗って午前中気持ち良く滑り、遅めの昼食をして 15:30 の宿の車で帰路に着きました。今回はリーダーの飯田さんが体調不良で急に不参加の為、私が代理を務めさせて頂きましたが、参加の方がベテランの方ばかりだったので、私は何もする事がなくてとても助かりました。有難度うございました。(佐藤(ツ) 記)

No. 3, 386 九ノ本尾根から顔振峠 <C>

都合で中止しました。

No. 3, 387 堂所山～景信山～高尾山薬王院

パーティ：女性4名／男性5名 計9名

1月7日(日)晴。新年の安全登山祈願山行です。以前は大山や御岳にも行ったが、最近はおっぱら高尾山薬王院だ。歩いてないルートをやっと見つけプランをたてました。

陣馬高原下行のバスは満員で3台も出た。バス停からのとりつきは少し迷ったが、やはりバリルートだ。誰も登ってこない。ゆっくり登り堂所山に着いた。今日は霜柱の花を見られるかどうかと話していたら、山形から来たという妙齢の女性に話しかけられた。霜柱の花がどこにあるかと聞かれ、ありそうな場所を教えたが、結局この女性とは高尾山近くまで一緒に歩いた。結果的にはかなり霜柱を発見したので、山形の女性は喜んでいました。

堂所山では、他に20代?の可愛い女性2人と話した。彼女たちは6時20分のバス(我々の約2時間前)で陣馬山経由で来たとのことでした。我々のバリルートに関心を示し、吉備人出版の地図にも興味をもったらしい。この若い女性2人とは後で琵琶滝の前で再会した。小仏峠で吉備人地図が販売されていたので、我々は最新の“山梨東部”を買ったが、彼女達は“高尾周辺”を買ったというので“奥武蔵”の購入を勧め、バリルートは下りが要注意と話した。年齢がもう少し妙齢であれば当会に勧誘したのに残念。いつも人がいっぱいの高尾山だが、今日程人の多いのは初めて。そのせいかなにかとても疲れたが、男3人高尾駅前の店で飲んだ冷酒はとともうまかった。

陣馬高原下バス停 8:45—堂所山 9:40—景信山 11:10～35—薬王院 14:00～15—高尾山口 15:15 (五十嵐 記)

No. 3, 388 津森山～人骨山 <C>

パーティ：女性9名

1月7日(日)晴。タクシーをIさんが呼んでくれ助かった。11:00歩き出し、一休み出来る所まで移動、景色も良好。日当たりの良い所で昼食したいので津森山ピストン。津森山で富士山を眺める。もどって昼食(12:00～35)、Mさんのサポートを受け人骨山へ向かう。頂上は狭いが360°眺められました。先ほど登ってきた津森山も見える。朝タクシーを降りたところまで向う。バスの時間に間に合いそうなので、水仙を買ったり、野菜を買ったりしながらバス停に着き解散14:30保田行きのバスに乗車。水仙が満開でいたる所に咲いていて、甘い香りが漂い、歓声も出る。又、寒桜の花見も出来ました。皆さん協力ありがとうございました。

歩き出し 11:00—民家 11:30—津森山 11:45～50—昼食 12:00～35—人骨山
13:15～25—バス停 14:25 (河野 記)

No. 3, 389 シダング山と寄のロウバイ園 <C>

パーティ：女性9名／男性2名 計11名

1月27日(土) 新松田から寄までのバスはけっこう混んでいましたが、ロウバイ園に行く人がほとんどで山に登る人はわずかでした。数日前に降り積もった雪が気になる登山でしたが、天候も穏やかでアイゼンの出番もない1日でした。シダング山の山頂には30名ほどの登山者がいて相模湾の展望を楽しんでいました。宮地山経由で寄に下り、ロウバイ園へ。でも残念！今年の冬の寒さでまだ3分咲きのロウバイでした。

9:40 寄歩き出し—11:15 シダング山 11:45—13:00 宮地山 13:05—13:45 寄—13:55 ロウバイ園入口で解散 (瀬川 記)

《 ちょっとひとこと 》

<山の楽しさと危険>

飯田隆一

山に行く事は非常に楽しいことです。然し山には危険がつきものなのです。特に事故は避けねばなりません。山岳遭難事故は毎年のように最多を更新しています。2014年警察庁の統計によると2,794人が遭難し、年令別では60代が27%で最も多く、70代が20%、50代が15%と続いています。遭難者の76%は40歳以上で死者、行方不明者に限ると92%に上ります。単独登山の人は2人以上の遭難に比べると3倍に上っています。自然災害は統計の対象外なので記憶に新しい御嶽山の噴火被害は数字に含まれていません。結論的に言うと中高年で単独登山者の遭難が目立つと言えます。山に行くときは常に安全を第一に楽しみたいと思います。特にTTCではバリエーションコースに行く事が多いですから気を付けたいものです。警察庁の担当者は「体力や経験に見合った山を選び、十分な装備で登山してほしい」と呼びかけています。

そこで安全に登山をする対策ですが、第一にパーティのメンバーは同一行動をとらなければなりません。パーティを離脱して遭難をしたという例は実に多いのです。体調に不安が有る場合は登る前にリーダーにそのことを話して判断を仰いでください。第二に参加者はリーダーにお任せではなく事前にコースを調べ地図を持ち、コンパスでチェックをし、自分が地図上の何処にいるのかを常に分かる

ように毎回訓練して下さい。リーダーについていくだけの山行きは楽ですけどなるべく止めてください。このように地図読みをくり返していると山は非常に面白くなると思います。

《 お 知 ら せ 》

☆ 5月の山行予告

鶏鳴山と笹目倉山 < B > L 飯田隆一

五郎山と小川山 < A > L 飯田隆一

☆ 会費の納入について

担当 佐近よし

会費年額 6,000 円（夫婦会員の方は 2 人で 9,000 円）を 3 月 24 日（日）までに同封の振込用紙で振り込んで下さい。

☆ スポーツ保険について

担当 大塚康彦

4 月 1 日より 30 年度（保険期間平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の保険になります。掛け金は 29 年度と変更はありません。4 月 1 日現在の年齢が 65 歳以上の方は区分 B、年間 1,200 円、65 歳以下の方は区分 C、年間 1,850 円です。

詳しい内容はスポーツ安全保険のしおりと保険専用の振込み用紙を同封いたしますので、通信欄に加入区分、生年月日を記入の上 3 月 29 日（木）までにお振込み下さい。加入は任意です。尚この保険は T T C で行った山行に適用されるスポーツ安全保険です。山に於ける遭難救助・捜索活動の費用は適用外ですので必要だと思われる方は個人での山岳救助保険の加入をお薦めします。

☆ 次の方が退会しました。

No. 575 土屋スエ子

☆ 4月の役員会は4月4日（水）練馬区役所 1907 室 18：00～20：00 です。

☆ 5月の山行計画及び山行報告を2月28日（水）までに飯田迄提出して下さい。